

# 市政資料館だより vol.8

令和5年(2023)3月

編集発行 名古屋市市政資料館

## ◆◆名古屋控訴院100年祭を開催しました◆◆



大正11年(1922)に名古屋控訴院、地方裁判所、区裁判所の合同庁舎として建設された名古屋市市政資料館の建物は、昨年9月に創建100年を迎えました。全国に8か所あった控訴院のうち、現存するものは大正15年に建設された札幌と名古屋の2か所のみとなり、この建物が日本最古の控訴院建物となっています。大正12年の関東大震災以降はレンガ造りの建築物は造られなくなったため、わが国におけるレンガ造りの大規模建築としては、最後のものになります。

令和4年9月から始まった「名古屋控訴院100年祭」では創建当時に思いを馳せ、子どもから大人までが一緒になって楽しめる様々なイベントを開催し、創建100年を共に祝い、その喜びと感動を来館者の皆さんと共有することができました。



令和4年度に行われた展示・イベント

名古屋控訴院100年祭企画展

「たてももの百年ものごたり ～名古屋でもっとも美しい様式建築～」

企画協力:村瀬良太(建築史家)

協力:筑建築設計、名古屋造形大学、熊本仁志(フォトグラファー)

会期:令和4年9月6日(火)～9月19日(月・祝) 会場:第2・3一般展示室



第一章：様式建築をあらわす 図面(もの)たち



第二章：様式建築をかざる遺物(もの)たち



倉庫展示

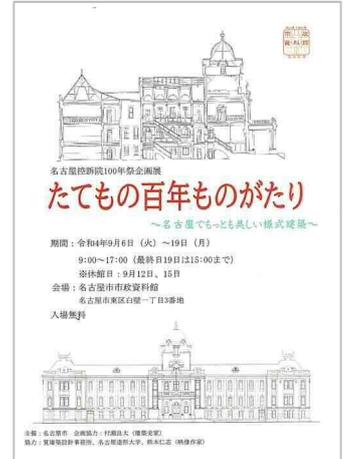
創建から100年を経過した市政資料館の建物及び倉庫に納められていた資材についての展示を行いました。

展示内容は二つのテーマ展示のほか、1階中央階段脇にスクリーンを設置し、ドローンによる空撮動画の上映も行いました。

テーマ展示について、「第一章:様式建築をあらわす図面(もの)たち」では、ドローンによる空撮写真パネルや建築前の設計図など、図面や写真を展示しました。そのほか、平成元年に「名古屋市市政資料館」として生まれ変わった際の復原工事についての展示もあわせて行いました。

「第二章:様式建築をかざる遺物(もの)たち」では、復原工事の際に取り外された資材を展示しました。時計や屋根飾りといった運搬可能なものは展示室に集めましたが、白漆喰で造られた旧法廷の天井飾りなど展示室に搬入できない数点は1階の倉庫を分室として展示しました。

会期中の来場者は1010名にのぼり好評だったため、会期終了後も分室での展示はそのまま特別公開を継続しました。また、ドローンによる動画も休憩室に場所を移して1月31日まで特別上映を行いました。



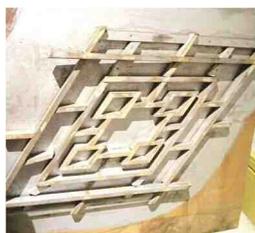
展示チラシ



ドローンによる動画



ドーム内部



この建物が市政資料館として生まれ変わる際に取り外され、倉庫に納められていた遺物たち

「100周年特別ガイドツアー」 開催日:令和4年9月10日(土) ①10時～ ②14時～

事前申し込みによる100周年特別ガイドツアーを行いました。特別会議室やバルコニー、中庭など普段は公開していない場所をご案内しました。

そのほか、9月13日(火)に名古屋高等裁判所との共催による「控訴院・裁判所タイムトラベルツアー」、9月18日(日)には多治見市モザイクタイルミュージアムによる「みる×つくる 折り紙建築と特別ツアー」が開催されました。



特別ガイド



中庭から見た建物の様子

### 名古屋控訴院100年記念謎とき企画

#### 「～100年の時を超えて～ 建物に秘められたメッセージを読み解け」

期間:令和4年9月1日(木)～令和5年3月31日

当館の建物創建100年を記念して新たに謎ときをつくりました。控訴院建設当時に設計監督工事主任を務めた金刺森太郎技師のヒミツの手帳が見つかり、その中には建物にまつわる数々の謎が…という設定。3月1日現在で1551名の方に挑戦していただき、ミニ解説付きの答えと特製缶バッジをお渡ししました。謎ときをしながら当館の建物をめぐること、新たな発見をしていただけたようです。



チラシとヒミツの手帳

### 名古屋控訴院 100年祭企画展

#### 「或る判事の記録 ～100年前の欧州渡航～」

会期:令和4年9月10日(土)～9月16日(金)

会場:第4一般展示室

今から100年前、当館の創建時に名古屋地方裁判所の判事として勤務されていた宗本利市氏の資料を展示しました。昭和2年(1927)に司法省の嘱託調査で渡欧した宗本氏が、訪れた国々から持ち帰った品々です。

絵葉書、写真、パンフレット、通貨…。約100年前の欧州をはじめとする海外の様子を伺い知ることができる貴重な資料が、非常に良い保存状態で遺されていたことに、多くの来館者の皆さまが驚かれていました。

また、資料の中には、宗本氏が海外から日本の知り合いに宛てて書いた未投函の手紙などもあり、宗本氏の人となりや著名人との交流の記録、当時の日本の情勢なども垣間見ることができました。

期間中、約180名の方に展示をご覧いただき、非常に好評のうちに終了しました。



展示チラシ



会場の様子

当時の欧州の写真と絵葉書



帰国後に弁護士を開業した時の法服も展示

### 「笑顔の写真展」 会期:令和4年9月1日(木)～11月30日(水)

会場:3階通路



ステキな笑顔の数々

### 「次の100年につなぐみんなの写真展」

会期:令和5年2月1日(水)～3月31日(金)

会場:2階休憩室



スライドショーを上映



コンサートチラシ

### 「名古屋控訴院100年祭 スプリングコンサート」

日付:令和5年3月11日(土) 会場:中央階段室

建物創建100年を記念して開催してきた「名古屋控訴院100年祭」の締めくくりとして、春のコンサートを開催しました。出演はセントラル愛知交響楽団のメンバー。演奏された曲は、歌劇「トゥーランドット」より 誰も寝てはならぬ(プッチーニ)を始め6曲。国の重要文化財にも指定されている当館の中央階段室に弦楽四重奏の妙なる調べが広がり、優雅に春のひとときを過ごすことができました。314名の方にご来館いただきました。

令和4年度に行われた展示・イベント

なぞとき展示「おりがみの暗号」上級編「なぞとき小部屋のメッセージ」

会期:令和4年4月27日(水)~5月29日(日) 会場:第1一般展示室



バケツの中の字の読み方は?

昨年に引き続き、「変体がな」の暗号を読んでおりがみを折る体験型の展示を行いました。今年は、部屋の中央に上級編の「なぞとき小部屋のメッセージ」を新設。展示室内のヒントを参考に、頭をひねってメッセージを読み解く姿が見られました。



展示チラシ



夏休み子ども企画展「名古屋市のうつりかわり」

会期:令和4年7月22日(金)~8月31日(水)

会場:第2・3・4一般展示室

楽しい夏休みの期間中、市政資料館では、主に子どもたち向けに「名古屋市のうつりかわり」を分かりやすく学ぶ企画展示を毎年開催しています。明治22年(1889)の市誕生から現在まで、変化してきた街並みや人々の生活の様子を、写真や地図など100枚余りのパネルで紹介しました。市域が徐々に広がり、駅や港が整備されて栄えてきた戦前の様子や、戦後、道路・交通網の整備やごみ処理など、都市特有の課題に積極的に取り組んできた名古屋の姿を追うことができるよう工夫しました。見学者の方たちからは、「戦前の名古屋が思った以上に栄えていた」などの声が聞かれました。

なお、夏休みの学習帳「夏の生活」(小学6年)には、市政資料館と企画展示について紹介されています。

冬の子ども企画展「名古屋市のうつりかわり学習向け展示」

会期:令和5年1月5日(木)~2月28日(火)

会場:第1・5一般展示室

令和2年度から小学校第3学年社会科学習指導要領に、新しく「市の様子のうつりかわり」についての学習が設けられたことを機に、開催を始めた企画展示です。パネル形式の展示で、「名古屋市の歴史編」と「テーマ学習編」に分けて学習できるようにしています。「名古屋市の歴史編」では、市域の拡張と共に移り変わる名古屋の姿が分かるようにしました。「テーマ学習編」では、「地下鉄や高速道路のうつりかわり」「土地の利用のうつりかわり」などについて、テーマごとに「学習のポイント」を提示し、見学者自身で考えることができるよう工夫しました。本年度は、市内の小中学校10校の見学がありました。



「名古屋まつりポスター展」

会期:令和4年10月8日(土)~10月16日(日) 会場:3階西側通路、第1一般展示室



名古屋まつりの歴史を感じるポスター

第68回名古屋まつりの会場行事として、市政資料館では名古屋まつりポスター展を開催しました。

3階西側通路と第1一般展示室では、過去に開催された名古屋まつりのポスターから抜粋して51枚を展示しました。あわせて、展示室では第1回、第38回、第52回の名古屋まつりの映像も上映しました。

### 桜台高校ファッション文化科 作品展示会 と ファッションショー

◆作品展示 会期:令和4年10月22日(土)~11月6日(日) 会場:第5一般展示室  
◆ファッションショー 日時:令和4年11月6日(日) 10時30分~11時10分 会場:中央階段室

名古屋市立桜台高等学校ファッション文化科の生徒さんによる、授業で製作した作品の展示会を開催しました。最終日には作品を身にまとい、中央階段でファッションショーを行いました。



### 演奏会 ~金城生が奏でる文化の音色~

日時:令和4年11月3日(木祝) 会場:中央階段室 (グリークラブ 14時~、管弦楽部 14時45分~)

金城学院中学校・高等学校グリークラブ、管弦楽部の演奏会が3年ぶりに開催されました。両クラブの心にしみわたる美しい旋律に惜しめない拍手が鳴りやみませんでした。



### 菊里高校生が奏でるオータムコンサート ~文化財で聴く管弦楽の響き~

日時:令和4年11月5日(土) 14時~15時 会場:中央階段室

名古屋市立菊里高等学校音楽科の生徒さんによる演奏が披露されました。重厚な空間に広がる心癒される音楽に魅了されたひと時となりました。



### 企画展「いま、谷川徹三に触れる —哲学/平和/伝統美—」

会期:令和5年3月5日(日) ~3月19日(日) 会場:第3・4・5一般展示室  
後援:瑞陵会、法政大学校友会 愛知県校友会、中日新聞社、常滑市、常滑市教育委員会、名古屋市教育委員会

協力:法政大学 HOSEI ミュージアム、愛知県立瑞陵高等学校、石と賢治のミュージアム、金城学院大学教授 小松史生子

名古屋圏にゆかりのある哲学者谷川徹三についての企画展を開催しました。

徹三の自筆原稿、書、写真などの資料や徹三が評価した宮沢賢治に関する資料のほか、著作や対談などから抜き出した徹三の言葉を「言葉パネル」にして展示しました。



展示会場の様子

また、詩人の谷川俊太郎さん(徹三の長男)の絵本や「谷川徹三を勉強する会」の発行物を閲覧できるコーナーを設け、関連対談の映像も流しました。

会場の「言葉パネル」の前では多くの人が立ち止まり、今に通じる徹三の思想の一端を受け止めていました。

### 記念講演「阿川佐和子さん講演会」

開催日:令和5年3月11日(土)14時~15時30分  
会場:中区役所ホール 講師:阿川佐和子 聴講者数:232名

企画展を記念して、エッセイスト、作家、インタビュアー、女優として活躍する阿川佐和子さんをお招きして、講演会を開催しました。谷川家と家族ぐるみで交流のあった阿川さんによる思い出話にみな聞き入っていました。



企画展示チラシ



講演会チラシ

資料紹介

お米が高くて買えません！～大正名古屋の米騒動～

市政資料館に所蔵されている公文書から、大正時代の米騒動についてご紹介します。

米価暴騰！ そのとき名古屋は…

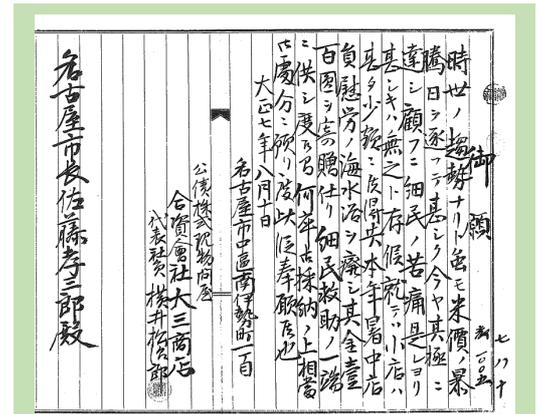
大正7年(1918)の日本は物価上昇の中にいました。第1次世界大戦による好景気が続く中、米の値段上昇はとどまるところを知らず、大正7年7月に富山県ではじまった米騒動は全国に拡大していきます。

名古屋市でも米価は日ごとに上がりました。同年8月1日には1升35銭だったものが、5日には38銭、8日には42銭…。そして、9日夜には米価に関する市民大会が鶴舞公園で開かれるという風説から群衆が集まりはじめ、以来連夜、米価暴騰への不満を抱えた人々が鶴舞公園に群集するようになりました。10日になると米価は46銭にまで上がります。名古屋は一触即発の不穏な空気に包まれました。

寄附して救おう！

こうした事態を受けて、名古屋市では、応急対策として生活困窮者への米の廉売や施米が模索され、その資金源の一つとして篤志者からの寄附も集まりはじめました。

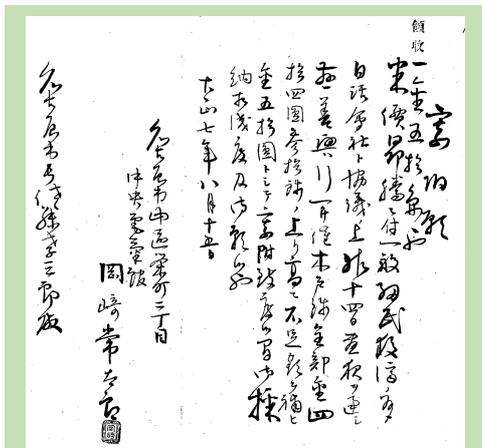
簿冊「寄附申込書綴(米価騰貴)(2-1)」(簿冊ID7478、受入番号A総T228)によると、名古屋市へ寄せられた篤志者からの「米価騰貴ニ因ル救済寄附金」は、大正7年9月9日時点で45万6826円43銭にのぼりました。50～1000円程度の寄附が多い中、家族5人で10円を寄付した人から、自家用の日本米200俵を寄附する人、豪商や銀行による万額を超えるものまで、寄附の内訳も様々です。



【写真1】御願(寄附申込書)

【写真1】は「寄附申込書綴(米価騰貴)(2-1)」の一番目に綴られている寄附申込書です。この簿冊には、役所側で用意した様式の申込書が多く綴じられていますが、8月10日付のこの申込書は独自の文面で書かれています。そこには、日を追ってひどくなる米価の上昇に困窮する人の苦痛を思い、合資会社大三商店では「本年暑中店員慰勞ノ海水浴」を取りやめて、その資金100円を寄附することにした旨が記されています。

また、【写真2】は8月15日付の寄附申込書です。中央電気館は広小路と本町通りの近くにあった活動写真常設館(映画館)で、文面には「日活会社と協議ノ上 昨十四日昼夜ヲ通シ慈善興行開催」とあります。慈善興行の売上金44円30銭に不足額を補って金50円が寄附されました。米騒動の事態を受けて、活動写真(映画)の慈善興行も行われたのです。



【写真2】寄附願(寄附申込書)

持てる人と持たざる人

名古屋市内の騒動は、乱闘や衝突を引き起こしつつも、軍隊の投入や、施米や米の廉売といった応急的な対策によって、8月16日には沈静化しました。

ただ、こうして寄附申込書を見ていると、海水浴や映画などの娯楽を楽しむ人、自家用の米を備蓄している人、寄附という形で大金をポンと出せる人の下に、日々の生活もままならない人々が大勢いるという現実も見えてきます。寄附申込書からうかがえるこの落差こそが、米騒動に通底する不満の根源だったのかもしれない。

私達は今、令和の物価上昇の只中を生きています。米騒動は他人事でしょうか。(専門調査員：山形佳恵)

- ・『新修名古屋市史 第六巻』 新修名古屋市史編集委員会編、平成12年3月発行。
- ・『新修名古屋市史 資料編近代2』 新修名古屋市史資料編編集委員会編、平成21年3月発行。
- ・『米騒動の研究』第1巻 井上清・渡部徹編、昭和34年2月発行。

今回ご紹介した資料は、閲覧室にて画像デジタルデータでもご覧いただけます。

## 市政資料館のお仕事紹介

### ・くん蒸業務委託

市政資料館では毎年度、収集した資料のくん蒸処理を業者に委託して行っています。殺虫・殺卵を目的としたくん蒸処理は、所蔵資料を虫害から守り保存するために必要な作業です。

令和4年度は6月17日から7月1日までの14日間、炭酸ガスを使用したくん蒸処理を行いました。くん蒸テント内には所蔵資料のほかに、供試虫としてコクゾウムシとその卵も入れて、くん蒸効果の確認を行っています。供試虫の死滅確認は第三者機関にも検査を委託しました。



くん蒸処理の様子

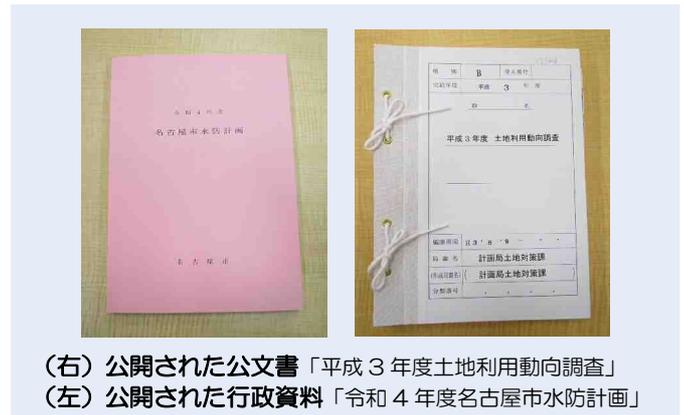
## 閲覧室だより

### ・令和4年度の新規公開資料

公文書 令和4年6月 公開文書 85簿冊

令和5年3月 公開文書 129簿冊

令和4年度は、6月と3月に公文書の公開を行いました。令和4年6月の公開文書は、道路用地の取得に関する公文書が多くなっています。平成3年度土地利用動向調査に関する公文書も公開しました。令和5年3月公開の文書も道路用地の取得に関する公文書が多数を占めています。



(右) 公開された公文書「平成3年度土地利用動向調査」  
(左) 公開された行政資料「令和4年度名古屋水防計画」

行政資料（刊行物・パンフレット） 令和4年4月～令和5年2月の公開資料数 475冊

令和4年度に公開した行政資料については、「名古屋水防計画 令和4年度」などの市の方針や計画に関するもの、「スポーツ市民局概要 令和4年度」など市の事業の各種報告書で直近に収受したものなどを公開しました。その他、市以外で作成された資料についても、「愛知県教育史 第1巻～第3巻」など新修名古屋市史編さん時に使用した資料やその他名古屋市に関わりのある資料も行政資料として公開しました。

### ・資料の寄贈を受けました

市政資料館では、令和4年度に8件の資料をご寄贈いただきました。

特に、尾張名所図会前編1～7巻と尾張名所図会附録1～8巻を頂き、市政資料館所蔵の尾張名所図会が前編、後編、附録と全てそろいました。来年度にくん蒸処理を経て公開する予定です。



尾張名所図会 前編（左）・附録（右）

## 建物の維持管理



貼替作業中の床



貼替後の床

### ・設備の更新を行いました

設備の老朽化に伴い、市政資料館では様々な設備の更新を進めています。令和4年度は、市政資料館の3階床シート貼替工事を行いました。

### ・防災訓練を行いました

令和5年1月19日には、自衛消防隊による防災訓練を行いました。

## お知らせ

### ・館内のご利用について

令和5年3月1日現在の主なご利用案内は以下のとおりです。

詳しくは公式ウェブサイト、または受付窓口(電話 052-953-0051)までお問い合わせください。

#### ①貸室利用(集会室)

予約は、利用日が属する月の6か月前の月の最初の開館日に一斉受付開始。各室とも定員数までご利用可能

#### ②貸室利用(一般展示室)

予約は、利用日が属する月の6か月前の月の最初の開館日に一斉受付開始

#### ③結婚式

予約は、挙式日が属する月の6か月前の月の最初の開館日に一斉受付開始。利用組数は、1日1組まで。利用時間は、土・日曜日、祝休日の午前9時30分から正午まで、または、午後1時30分から午後4時まで

#### ④撮影

平日:予約なしの当日受付。利用時間は、午前9時から午後4時30分まで。利用組数の制限なし

土・日曜日、祝休日:予約は、撮影日が属する月の2か月前の最初の開館日に一斉受付開始。利用時間は、午前9時から正午まで、または午後1時から午後4時30分まで(午前・午後の2部制)。利用組数は、午前2組、午後2組



(集会室の一例)

### ・3D 市政資料館バーチャルツアーのご案内

市政資料館の館内を自由に歩き回ることができる『3D 市政資料館バーチャルツアー』で、市政資料館をリモート見学してみませんか?

市政資料館公式ウェブサイトよりご利用いただけます。



3D バーチャルツアー マウスやタップで好きな場所に移動できます



### ・ツイッターで最新情報をお届けします

集会室・一般展示室の空室状況をはじめ、企画展やイベントのお知らせ、開館状況などの情報を随時更新しています。是非ご利用ください!



Twitter

### ・新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力ください

ご来館の際は、ご連絡先記入票の記入、手指消毒、咳エチケット、黙食などの新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力をお願いします(2023年3月13日時点。今後の動向等によって変更される場合があります)。

## 利用案内



開館時間 午前9時～午後5時 入館料 無料  
休館日 月曜日(休日の場合はその直後の平日)  
毎月第3木曜日(休日の場合は第4木曜日)  
12月29日～1月3日

交通案内 地下鉄名城線「名古屋城」下車、東へ徒歩8分  
名鉄瀬戸線「東大手」下車、南へ徒歩5分  
市バス・メーグル「市政資料館南」下車、北へ徒歩5分  
市バス・名鉄バス「清水口」下車南西へ徒歩8分  
市バス・名鉄バス「市役所」下車、東へ徒歩8分

所在地 名古屋市東区白壁一丁目3番地  
Tel 052-953-0051 Fax 052-953-4398

名古屋市市政資料館のさらに詳しい情報はコチラ

